## 徳島大学 総合科学教育部

## 「地域科学」研究フォーラムのご案内

## 【開催趣旨】

昨年4月に大学院総合科学教育部(博士前期課程および博士後期課程)が発足しました。社会の大きな変化に伴い「知の総合化」が強く求められています。また、地域課題の実践的解決に向けて「地域科学」への期待がいっそう高まっています。本教育部は、これらの要請に積極的に応えて「地域科学」を本格的に展開するために、従前の人間・自然環境研究科を発展的に改組して、新しい教育研究組織として設置されたものです。発足後1年が経過し、教育・研究の両面で地域科学の創造的な展開を図っています。このたび、「地域学」の教育・研究で実績を持つ鳥取大学地域学部のご協力をいただいて、「地域科学とは何か」を深めるフォーラムを開催いたします。鳥取大学の取り組みに学びながら、教員・学生がともに議論を交わすことで、本教育部のめざす「地域科学」の姿を浮き彫りにし、今後の「地域科学の可能性」を探ります。ぜひ、ご参加ください。

## 【日程】

平成22年7月1日(木) 総合科学部1号館 南棟3階 309講義室

14 時 00 分 教育部長挨拶 徳島大学 総合科学教育部長 石川 榮作 基調講演「**地域学の現在**」 鳥取大学 地域学部 准教授 柳原 邦光

14 時 30 分 シンポジウム (前半) 「地域科学とは何か」

コーディネーター: 徳島大学 総合科学教育部 教授 小山 晋之 パネリスト 4 名による報告 (1 人 15 分、質疑応答を含む)

・「地域連携教育の現状と課題」

鳥取大学 地域学部 教授 藤井 正

・「なぜ地域学か、なぜ地域かー鳥取大学地域学研究会の活動から」

鳥取大学 地域学部 教授 野田 邦弘

・「地域科学の体系とアプローチ」

徳島大学 総合科学教育部 准教授 豊田 哲也

・「地域科学は我々と組織に何を問うのか」

徳島大学 総合科学教育部 教授 北村 修二

15 時 30 分 休憩 (コーヒータイム)

16 時 00 分 シンポジウム (後半) 「地域科学の可能性」

コーディネーター:徳島大学 総合科学教育部 教授 小山 晋之

会場参加者(教職員・学生)とのディスカッション